

会 社 名 株式会社 井 筒 屋
 代表者名 代表取締役 江本 幸二
 (コード番号8260 東証第1部 福証)
 問合せ先 経理部ゼネラルマネージャー
 白石 亮
 TEL(093)522-3414



業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年8月12日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成21年2月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年3月1日 ~ 平成21年2月28日) (単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	114,900	1,200	900	0
今回修正予想(B)	109,200	△350	△350	△1,500
増減額(B-A)	△5,700	△1,550	△1,250	△1,500
増減率	△5.0	—	—	—
(ご参考) 前期(平成20年2月期通期)実績	100,126	1,412	695	2,772

2. 平成21年2月期通期業績予想数値の修正(平成20年3月1日 ~ 平成21年2月28日) (単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	81,600	1,700	400	△580
今回修正予想(B)	76,300	1,100	50	△1,400
増減額(B-A)	△5,300	△600	△350	△820
増減率	△6.5	△35.3	△87.5	—
(ご参考) 前期(平成20年2月期通期)実績	82,647	1,413	432	2,598

3. 業績予想の修正理由

【連結】

世界的金融危機に端を発した経済状況の悪化が一段と深刻化し、個人消費も生活防衛意識の高まりや節約志向など、衣料品・高額品を中心に消費意欲が急速に減退しており、今後もこの厳しい商況は続くものと予想しております。

その結果、売上高は予想を57億円下回る見込みであり、また利益面では経費の削減について引続き努めてまいりますものの、売上高減による売上利益の減少を補うには至らず、営業利益は15億5千万円、経常利益は12億5千万円、またPCB廃棄処理の特別損失計上もあり、当期純利益は15億円、それぞれ前回発表より下回る見込みであります。

営業利益および経常利益につきましては、それぞれ3億5千万円の損失を見込んでおりますが、主な要因といたしましては、開業に伴う経費が、今期新たに新店したコレット井筒屋で1億円、山口井筒屋で3億円それぞれ一時的に発生したことによるものであります。

【個別】

個別業績予想につきましても、連結と同様の理由により、売上高は53億円、営業利益は6億円、経常利益は3億5千万円、当期純利益は8億2千万円それぞれ前回発表より下回る見込みであります。